

鳥獣被害対策について

鳥獣被害はなぜ起きるの？

野生鳥獣の出没や農作物被害の原因の多くは地域内の環境が、野生鳥獣にとって「過ごしやすい場所」になっているからです。また、「過ごしやすい場所」とは「安全な場所」と「楽にエサが食べられる」の2つを満たした場所です。

① 野生鳥獣が興味をなくす場所にしよう【環境対策】

- ・ 茂みや耕作放棄地などを整備し、隠れ場所をなくす。
- ・ 生ごみや摘果や収穫しない果物、野菜を放置せず処分する。

② 柵で囲って農作物を守ろう【防護対策】

金網柵や電気柵は有効です。侵入防止効果を長続きさせるため、「設置した場所の草刈り」や「侵入しようとした場所の修理」などの維持管理をこまめに行うことが重要です。

③ それでも被害が減らないときは捕獲対策も選択肢になります。

捕獲を考える前に！！

- 環境対策や防護対策は進んでいますか？
- ▶ 集落内に鳥獣が食べるものが何もない状況にする。
- ▶ 柵を設置して侵入させない集落づくりをする。



※イノシシ用の罠は安全上、民家付近への設置はできません。

【簡単チェックリスト】

- 最近、家屋や田畑、河川、空き地、雑木林などの草刈りをしなくなった。
- 見通しが悪く、人の手が入っていない雑木林や竹林がある。
- 管理されていない果樹や、野菜くず、間引いた野菜などの残渣を放置している。

※1つでもチェックがいたら、野生鳥獣が出没しやすい場所になっています。

【困っていても、勝手に捕まえたらダメ】

野生の鳥獣は、「鳥獣保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律」で保護されていて、原則捕獲することができません。

しかし、農作物や生活環境への被害がある場合は有害鳥獣捕獲として許可できる場合があります。手続きについては、市役所の農林水産振興課にお問い合わせください。

【小型箱わなの貸出しについて】

アライグマやヌートリアなどを捕獲できる小型箱わなを貸し出しています。自己の所有地又は事業所の敷地内に限り、許可することができます。

鳥獣被害でお困りの場合は農林水産振興課までご相談ください。



問合せ先 防府市農林水産振興課林務水産係 TEL0835-25-2134

防府市害獣被害対策

野生鳥獣から農作物を守ろう



年度	H28	H29	H30	R1	R2	R3
被害額 (千円)	3,856	3,635	4,883	3,262	2,578	1,808
捕獲頭数	417	294	438	349	417	388

防府市有害鳥獣捕獲対策協議会
 防府市農林水産振興課林務水産係
 TEL 0835-25-2134
 FAX 0835-22-4796

イノシシの生態

サイズ：成獣は30～100kg
寿命：野生10年程度
交尾期：12月～2月
出産期：4月～6月
産仔数：4～6匹

身体能力

- ・助走なしで1mの柵を飛び越え、鼻先で70kgを持ち上げる。
- ・20cmのすき間であれば、くぐって侵入することがある。
- ・体で電気を通すのは鼻のみ、毛は剛毛で電気や有刺鉄線が当たっても平気。

繁殖力

繁殖率が高く、メスは2歳から毎年子供を産む。一夫多妻制で強いオスは複数のメスと交尾する。



防府市の状況

防府市の山間部に生息し、近くの集落や田畑に定期的に出没する。水稲や野菜の食害、畦畔などの掘り起こし被害を起こす。年間400頭を目標に駆除している。

性格

極めて臆病で、警戒心が強く、人がいれば逃げていくが、逃げ場のない場所でバッタリ出会うと、パニックや逆上して突進してくることがあるので注意。
※見かけた時は背を向けず、ゆっくりその場から離れよう。

学習能力

- ・非常に高い。人を見分けて、一度食べたおいしいものを忘れない。また、餌を食べた場所を覚える。
- ・仲間が柵を抜けたりするのを見て同じ行動をする。ワナなどで危ない経験や怖い思いをすると、次からワナを避ける。

食性

植物性を中心とした雑食性。タケノコ、イネ、ドングリ、サツマイモ、昆虫の幼虫、ミミズ、サワガニなどを食べる。

ニホンジカの生態

サイズ：成獣は25～130kg
寿命：野生4～8年程度
交尾期：9月～11月
出産期：5月～7月
産仔数：1頭

身体能力

高さ1.2～1.7m、幅4mを跳び越える。

食性

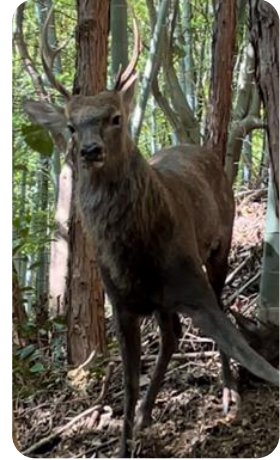
草食性で、ほとんどの植物の葉や樹皮、根や果実を食べる。

防府市の状況

- ・年に数頭捕獲される。
- ・群れの生息情報はないが、今後増える可能性がある。
- ・捕獲場所は、富海、牟礼、小野の山間部。

繁殖力

- ・メスは2歳から毎年子供を産む。
- ・縄張り争いに勝ったオスが縄張り内のメスの群れと合流して一夫多妻制の集団を形成する。敗れたオスは群れを去る。



アライグマの生態

サイズ：体重は3～8kg
体長は60～100cm
寿命：野生5年程度
出産期：3月～4月
産仔数：3～6匹
身体的特徴：顔つきはタヌキに似ており、全体的に灰色で、尻尾にリング状の縞模様がある。
※特定外来生物

身体能力

手先が器用で、力が強く木登りがじょうず。



防府市の状況

- ・主に西浦地区、右田地区、小野地区で捕獲される。
- ・果樹園で食害が発生している。
- ・空き家等の屋根裏に住みつき繁殖する。

性格

気性が荒く攻撃性が高い。

食性

雑食性でエビやカニ、虫や鳥のヒナ、果実や種子など何でも餌にする。

繁殖力

メスは1年で繁殖が可能となる。日本に天敵がいらないため、数年で生息数が何倍にも増える可能性がある所以要注意！！

ヌートリアの生態

サイズ：体重は5～8kg
体長は40～60cm
寿命：野生5年程度
出産期：年に2～3回
産仔数：3～8匹
身体的特徴：大型のネズミの様な見た目オレンジ色の大きな前歯が特徴。
※特定外来生物

防府市の状況

- ・市内全域のため池や佐波川流域周辺で目撃される。
- ・水路を移動し生息地を広げるため、近年では市街地での目撃報告も寄せられ生息域が拡大している。



身体能力

- ・泳ぎが非常に得意で、潜水も可能。また60cm程度の高さであれば乗り越える。
- ・流れの穏やかな河川や湖に生息し、寒さには弱く、冬季には活動が鈍る。

食性

草食性で、水辺周辺の農作物を中心とした水稲、ニンジン、キュウリ、スイカ、キャベツなどを食べる。

繁殖力

繁殖力が高く、年に2～3回、1回に3～8頭出産。メスは約半年で繁殖が可能となる。（春に産出する個体が多い。）